

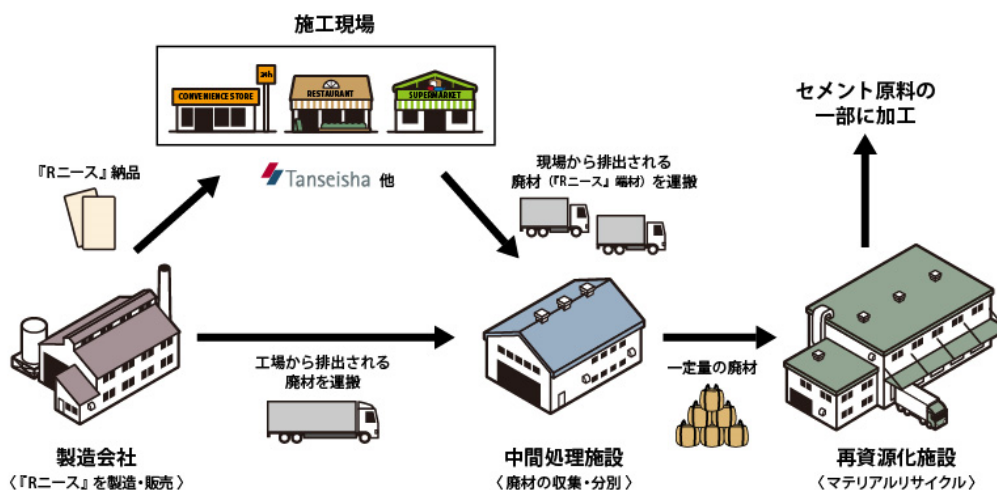
2023年12月1日

## 丹青社、不燃壁面材『R ニース』を企画し 100%マテリアルリサイクルできるフローを構築 仕上げ材一層貼りで工数削減につなげ、不燃壁面材のベストスタンダードへ

商業施設・文化施設などの空間づくりを行う株式会社丹青社（本社：東京都港区、代表取締役社長：小林 統、以下「丹青社」）は、企画・立案を手がけた不燃壁面材（化粧けい酸カルシウム板）『R ニース』について、開発を進めた製造会社に加え、中間処理施設・再資源化施設と連携し 100%マテリアルリサイクルが可能なフローを構築しました。

『R ニース』は、ともにプロジェクトを推進、開発したアイカ工業株式会社（代表取締役 社長執行役員：海老原健治、本社：愛知県名古屋市中村区）から、12月1日（金）より一般販売が開始されます。

丹青社は今後、『R ニース』の不燃壁面材におけるベストスタンダード化を目指し本製品の提案・導入を行い、材料面・施工面からも環境に配慮した空間づくりを推進してまいります。



100%マテリアルリサイクルのためのフロー（イメージ）

### ■取り組みの背景

丹青社は CSR の取り組みについて、マテリアリティ（重要課題）の一つとして「自然環境の保全」を定め、空間づくりにおける環境配慮をはじめ、企業活動全体を通じた環境負荷の低減を進めています。空間づくり事業においては、消費・廃棄する資源やエネルギーの削減に努めるとともに、人と環境にやさしい空間づくりを目指しており、「環境配慮設計」として具体的な 6 項目（健康設計・3R 設計・省エネ設計・ユニバーサルデザイン・安全設計・文化財保存設計）を掲げて実現に取り組んでいます。

今回、丹青社は厨房のある飲食店づくりには欠かせない一方でリサイクルがなされていなかった「不燃壁面材」に着目し、新たな建材を企画・立案して建材の原料から見直しをはかり、製造会社により開発が行われました。さらに、丹青社・製造会社・中間処理施設・再資源化施設が連携することで、100%マテリアルリサイクルが可能なフローを構築しました。また、『R ニース』は、店舗の設計・施工を手がける丹青社ならではの視点で、現場での工数削減につながる施工方法を標準仕様として採用しています。

リリースに関するお問い合わせ先：

株式会社丹青社

広報室 担当：石綿、寺戸

Tel：03-6455-8115 Mail：[pr-staff@tanseisha.co.jp](mailto:pr-staff@tanseisha.co.jp)

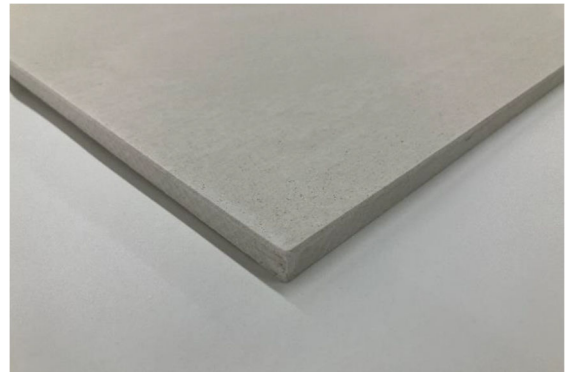
お問い合わせフォーム：<https://www.tanseisha.co.jp/contact/pr>

## ■ 『R ニース』の特長

### (1) 100%マテリアルリサイクル可能

従来、飲食店等の厨房に採用される不燃材は、使われている白系顔料の成分が主要因としてリサイクルの障害となり、埋め立て処理されていました。今回、機能内装材としての考え方を見直し、顔料を省きながらも機能性能として十分な商品の企画開発を進め、製造会社・中間処理施設・再資源化施設と協力することで、使用後にセメント原料の一部として活用される新たなスキームを確立しました(※)。

※リサイクル会社指定会社制をとっているため、発売時点においては、指定業者による1都12県(東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県、茨城県、群馬県、栃木県、山梨県、宮城県、福島県、長野県、新潟県、静岡県)での産業廃棄物収集のみとなります。



『R ニース』製品写真

### (2) 現場での工数削減で省施工に

現在、建設業における働き方改革の一環として、各現場での作業短縮・削減の取り組みが進められています。『R ニース』は下地スタッドに一層貼り施工、直接ビス止めで仕上げが完了となり、現場での工数を削減できます。

### (3) 付帯工事等の削減でCO2発生の抑制・職人不足の課題解消へ

現場での省施工を進めることで付帯工事や運搬等も削減できるため、それに関わるCO2の発生が抑制されます。従来必要とされていた資材や工数が不要になる分、昨今の材料費高騰の負担が軽減され、また職人不足の課題解消にもつながります。

## ■ 株式会社丹青社 取締役 森永倫夫 コメント

今回、当社が日々手がける内装の設計・施工業務で培ってきた独自の視点によるアイデアと、そのアイデアを実現するために必要な協力会社・パートナー企業へのアプローチ、協力体制の確立によって、新たな建材の開発が具現化しました。『R ニース』は、サステナブルな活動を実践する大手コーヒーショップに先行採用されており、ディスプレイ業ならではの方法で社会からの要請や事業主様の潜在的なニーズに応え、気候変動抑制のアプローチにつながる、業界にとっても大きな一歩だと感じています。



## ■ 丹青社について

「ここを動かす空間創造のプロフェッショナル」として、店舗などの商業空間、博物館などの文化空間、展示会などのイベント空間等、人が行き交うさまざまな社会交流空間づくりの課題解決をおこなっています。調査・企画から、デザイン・設計、制作・施工、デジタル技術を活かした空間演出や運営まで、空間づくりのプロセスを一貫してサポートしています。

社名 : 株式会社丹青社

所在地 : 東京都港区港南 1-2-70 品川シーズンテラス 19F 〒108-8220 (本社)

創業 : 1946年10月

資本金 : 40億2,675万657円 (2023年1月31日現在)

上場 : 東京証券取引所プライム市場 (証券コード : 9743 / 業種名 : サービス業)

URL : <https://www.tanseisha.co.jp>

## ■ 本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社丹青社 広報室 担当:石綿、寺戸

Mail: [pr-staff@tanseisha.co.jp](mailto:pr-staff@tanseisha.co.jp) Tel: 03-6455-8115

お問い合わせフォーム : <https://www.tanseisha.co.jp/contact/pr>

※ニュースリリースに掲載された内容は発表日現在のものです。

その後予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。